

6

2010

水無月

すくらむ

西海市

社協だより

練習の成果 力強く



白似田小学校運動会でソーラン節(西彼)

平成21年度 社協の決算

福祉のまちづくりに8億円

限られた予算で市民の声に

平成21年度の収支決算額は、収入8億2359万4596円、支出8億1409万3854円で、収支差額は950万742円の黒

字決算になりました。限られた財源の中で、市民の声にこたえられるよう、地域福祉活動を展開しました。

最小の経費で最大の効果を

市からの運営費補助金の人件費部分は8割相当で、受託事業の中には赤字経営を余儀なくされる部門もあり、厳しい収入状況にありました。

しかし、指定管理事業の安定的な運営と介護事業の収益などにより、最終的に黒字を確保。

最小の経費で最大の効果が上がるよう、経費の節減と効率的な活動に努めました。

平成21年度の主な活動

地域福祉活動

- ・第2回西海市社会福祉大会
- ・地域福祉活動計画策定への取り組み
- ・井戸ばた・かいぎの開催
- ・社協独自配食事業
- ・障がい者ビーチスポーツ大会
- ・福祉推進員活動の支援
- ・無料法律相談など福祉総合相談
- ・福祉・介護機器貸与事業
- ・共同募金運動の推進
- ・共同募金地域配分金事業
- ・常設・夏期学童保育事業
- ・福祉資金貸付事業
- ・福祉団体への支援



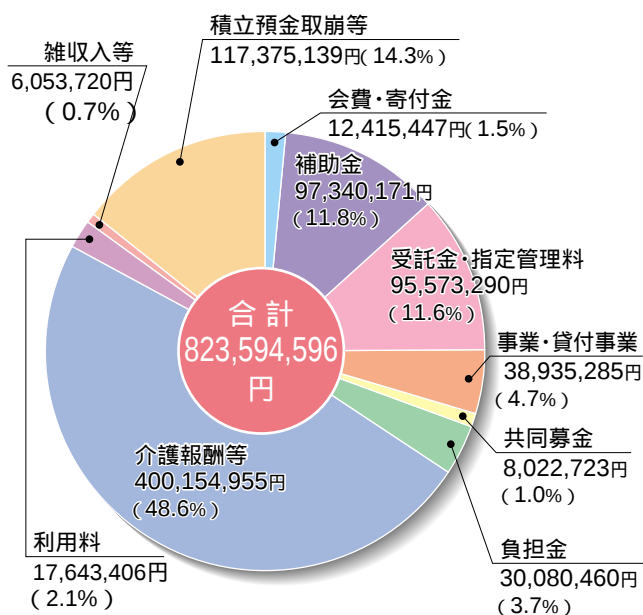
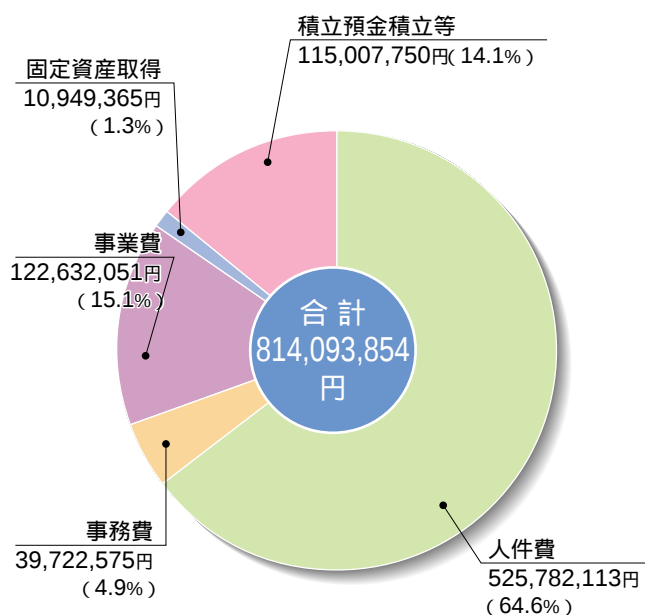
井戸ばた・かいぎの開催
(平島小学校区)



ふれあい食事サービスで体を動かす参加者(西彼)

支出 8 億1 409万3 854円

収入 8 億2 359万4 596円



経理区分間繰入金収入・支出額を除く

用語の説明

人件費	職員約230人の人件費
事務費	事務に係る経費 (例：通信費、事務用品等)
事業費	事業に直接係る経費 (例：車両維持費、配食材料費等)
固定資産取得	車の購入費
積立預金積立等	積立預金のための支出

用語の説明

会費・寄付金	社協会費、香典返し、一般寄付
補助金	西海市、長崎県社協からの補助金
受託金・指定管理料	8つの受託事業や13の指定管理事業の運営費、長崎県社協からの受託金
事業・貸付事業	配食事業等の事業収入、貸付償還金
共同募金	赤い羽根共同募金助成金、歳末たすけあい募金
負担金	西海市への出向職員7人分の人件費
利用料	サービス利用者からの利用料
積立預金取崩等	積立預金の取崩

収益事業

- ・レンタカー事業

介護保険事業等

- ・居宅介護支援事業
- ・通所介護事業、訪問介護事業などの介護事業
- ・障害者自立支援事業に基づく居宅介護事業
- ・生活支援サービス

指定管理事業

- ・横瀬保育所、大瀬戸社会福祉センターなど13の事業の管理・運営

受託事業

- ・地域支援事業（配食サービス）、特定高齢者通所型介護予防事業など8つの受託事業

利用者の権利擁護

- ・判断能力が不十分な認知症高齢者や知的障がいのある人などの金銭管理や福祉サービス利用の援助

ボランティア活動の推進

- ・福祉体験学習、ワークキャンプなどの福祉教育
- ・ボランティア協力校助成事業



ワークキャンプで風船バレーを体験

- ・ふれあい食事サービス事業
- ・ひとり暮らし忘年会など高齢者交流事業の開催

子ども達の成長願い 大島地区にこいのぼり

大島町大島地区では、多くのこいのぼりの風にそよぐ光景が春の風物詩となっています。

大島西小学校の全校児童48人が、4月30日、100匹を超える色とりどりのこいのぼりを地域住民と一緒に掲揚しました。

子どもたちの健やかな成長を願い、地域住民と協力しながら掲揚したのは今年



こいのぼりを掲揚し、歌を歌う児童たち



子ども達に声援をおくる地元住民

で4回目。使わなくなったこいのぼりの提供を呼びかけ、地域や学校などが連携して実現しました。ロープを力いっぱい引っ張り、こいのぼりが力強く空に舞うと歓声が上がりました。最後に、児童全員で童謡「こいのぼり」の歌を元気に合唱し、住民から拍手を受けていました。

「島で暮らし続けたい」 思い支える 配食サービス開始

江島 平島

高齢者等の自宅での生活を支えるため、社協では、独自配食サービスを平成20年4月から実施しています。事業開始から2年が経った5月18日から、崎戸町の江島、平島地区でもサービスを始めました。

島でのひとり暮らし 不安も

約200人が住む江島地区の高齢化率は66%を超え、約130世帯の中でひとり暮らし高齢者世帯が占める割合は約3分の1です。

「いつまでも島で暮らし続けたい」「ひとり暮らしが不安」。住み慣れた島での生活を希望する一方で、食事の準備に困っている人やひとり暮らしに不安を抱える声が、井戸ばた「かいぎ」でも聞かれました。

食事提供と安否確認

お弁当は昼食、夕食とも島のデイサービスセンターで調理して配達され、5月末現在、江島で10人、平島では12人が利用しています。親子で利用している江島の酒井セヲさんは「福祉サービスが受けられるよう

になって楽しみが増えた」と話しています。バランスのよい食事の提供だけでなく、高齢者の安否確認を行うことで少しでも不安を解消し、島での暮らしを支える役割が期待されます。

● 江島・平島地区の人口と世帯数

区分	江島	平島
人口	196人	277人
65歳以上	130人	149人
高齢化率	66.3%	53.8%
世帯数	128世帯	150世帯

平成22年3月末現在



●「地域福祉活動計画」策定の流れ

21年度

井戸ばた・かいぎ(約3千件の意見)



意見をテーマごとに整理

現在

各町の策定委員会で計画案を作成



6月下旬
~7月上旬

福祉座談会



計画案に対する
意見交換

7月下旬

各町の策定委員会で再検討



9月下旬

活動計画の策定



各町ごとの地域福祉
活動計画

23年度~

計画の推進・評価



計画案を協議する策定委員会(西海)

地域福祉のための活動計画

福祉座談会でご意見を

「地域福祉」。住み慣れた地域で安心して暮らすには何をしたらいいか。それをもみんなで考えることです。社協では、その地域福祉の推進を目的とした活動や行動の指針となる「地域福祉活動計画」を、市民や福祉関係者が協力して平成22年度中に策定します。

3千件の
市民の声 把握
昨年度、各小学校区で開

いた「井戸ばた・かいぎ」で出された約3千件のご意見をもとに福祉ニーズの把握と課題の整理を行い、現在、福祉関係者やPTA代表など各界各層の方で組織した各町の策定委員会で協議しています。

計画案へのご意見を

計画の原案をもとに、福祉座談会を開き、市民の皆さまから計画案へのご意見をいただきながら、最終的に9月までの策定を目指します。市民が主体となり地域に根差した計画になるよう、皆さんの参加をお願いします。福祉座談会の日程は、折り込みのチラシをご覧ください。

有料広告

お気軽にご相談ください

- 債務整理(借金の整理)
 - ・返済がきつい、取立てがきつい、生活費もままならないなど
 - ➡解決策はあります。あきらめずにご相談ください。(相談無料)

年金を担保に借入れをしていませんか?

年金を担保にした貸付けは一部の独立行政法人や公庫(取扱店である銀行等)にしか認められていません。一般業者が年金を担保に貸付けることは違法です。大事な生活の糧を守りましょう。

ヤミ金等対応します。遠慮なくご相談ください。

- 訴訟 訴状が届いたら放置せず必ずご相談ください。
 - 訪問販売などの契約に関すること
 - 相続・不動産・成年後見に関すること
- 交通手段を持たない方、出張致します。(費用不要)**

みなと司法書士法人西海事務所 司法書士 中山雄一

西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1133 秘密は固く守られます。

電話 0959 - 37 - 0780

子育てをサポート

チャイルドシート レンタル



チャイルドシートは子どもを事故から守るために必要不可欠です。社協では、家庭で不要になったチャイルドシートを譲り受け、市民に貸し出しています。お盆・正月休みの帰省時などにもご利用ください。また、不要なチャイルドシートなども募集しています。

ベビーシート	新生児～1歳頃
チャイルドシート	1歳頃～4歳頃
ジュニアシート	4歳頃～
ベビーカー	乳幼児を乗せる手押し車

社協非会員は1カ月300円になりますが、社協会員(1口500円)の場合は無料です。

「認知症理解し ケアプランを」

総会で真珠園院長が講演

市内の介護支援専門員（ケアマネジャー）が資質向上に取り組み「西海市介護支援専門員連絡協議会（御舟省剛会長）」の総会が5月15日、西彼教育文化センターで開かれました。

総会では、本年度の事業計画や予算案などを承認。

その後、真珠園療養所の林田博典院長が「認知症の理解と対応について」と題

して講演し、会員のほか介護者や福祉施設職員など約50人が参加しました。

認知症は生活習慣病が深く関係し、高血圧、糖尿病、喫煙などがひとつでもあると、発症の危険性が高くなると解説。「ケアマネジャーは人生の計画をたてる重要な役割。認知症を理解し、個人に合ったケアプランづくりを」と訴えました。



認知症の特徴を紹介する林田院長

同会では12月に「高齢者に多く見られる疾患」（仮）について講演を予定しています。



じゃんけんゲームで打ち解ける参加者

地域で高齢者支えよう

大島町馬込地区で交流会

大島町馬込地区は5月21日、75歳以上のひとり暮らしのお年寄りを招き、馬込公民館で交流会を開きました。

大島町ではひとり暮らしの高齢者が亡くなつて数日後に発見されたり、近所の人からの情報で数日間、何も食べていない高齢者を救った例があったことから、交流しながら地域で

高齢者を支えようと自治会が主催した初の試み。

民生児童委員や福祉推進員も協力し、21人のお年寄りが社協配食サービスのお弁当を食べ、カラオケやじゃんけんゲームなどで楽しみました。

参加したお年寄りは「普段は人と話さない。参加して人と話しができて楽しかった」と笑顔。小橋茂自治会長は「これをきっかけに地域のつながりを深めていきたい」と力を込めます。

有料広告



- ・仏壇、仏具 製作・修理
- ・寺院ご内陣、納骨堂 製作・修理

伝統の技、真心こめて

池田仏具店

西海市西海町七釜郷567 - 29
電話・FAX 0959 - 33 - 2123

連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会 社協本所内 電話 29-4111

老連会員が
安全運転を再確認点灯したボタンをすばやく
押していく会員

4月14日と15日、老連会員を対象に「高齢者交通安全教室」が市内各地で開かれました。西海警察署交通課長が高齢者側が原因で起こる交通事故の現状を説明。

また点灯したボタンを早く正確に押し、判断力やすばさを測定する体験では、参加者の多くが実年齢を超える結果に。会員は注意力や判断能力が若い頃に比べて低下していることを体感し、安全運転について再確認しました。

民児協

大島・崎戸民児協で研究集会

実践活動を発表する
岩永さん
(崎戸)



「民生委員・児童委員の日」の5月12日、大島・崎戸地区民児協の第19回合同研究集会が崎戸町で開かれました。両地区から、鎌谷一弘さん（大島）と岩永麻子さん（崎戸）の実践活動発表が行われ、岩永さんは病と闘うひとり暮らしの人への支援を通して、「人は一人では生きていけない。お互いに心の支えがあつてこそ生活していける。今後も住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、手をとり合っていきたい」と話しました。

育成会

走って・踊って・笑顔

県ゆうあいスポーツ大会



パンを食わえて走る参加者



1、500m走を力強く走る選手

知的障がいのある人達がスポーツを通じ、親睦を深める長崎県ゆうあいスポーツ大会が5月9日、諫早市で開かれました。県内各地から、約5500人が集まり、西海市からは手をつなぐ育成会の会員や福祉施設の利用者など約150人が参加。参加者はパン食い競争や50m走、ダンスなどに汗を流し、笑顔の絶えない楽しい1日を過ごしました。

老連

黒瀬、寺島チームが大健闘
県ねんりんピック大会

プレーする大串チーム(西彼)

5月8日、長崎県立総合運動公園で長崎県ねんりんピック大会が行われました。西海市から卓球やテニス、ゲートボールなど6競技に約50人が出場。

ゲートボールでは、寺島チーム（大島）が準優勝、グラウンドゴルフでは黒瀬チーム（大島）が3位と大健闘。惜しくも全国大会への切符は逃しましたが、入賞の喜びで笑顔があふれていました。

無料法律相談

7月
5日

要予約

借金や遺産問題など生活上のことでお困りではありませんか。弁護士による無料法律相談は、市内の人ならどなたでも受けられます。予約は先着順で定員になり次第、締め切ります。

日 時：平成22年 7 月 5 日(月)13時～16時
場 所：西彼保健福祉センター（遊湯館）
予約先：社協本所（電話 29 - 4081）

元気いっぱいの子どもたちと
楽しく過ごしませんか？

夏期学童保育 指導員募集



* 資 格 *

18歳以上の健康な人（高校生を除く）で児童の指導と育成に理解と熱意のある人

* 賃 金 *

日給 6,000円（交通費補助あり）

* 期 間 *

平成22年 7 月 21 日(水)～平成22年 8 月 31 日(火)

* 勤 務 地 *

西彼町・西海町・大島町・崎戸町

* 応 募 *

履歴書（写真添付）を 6 月 30 日(水)までに下記へ郵送またはご持参ください。

児
童
募
集

小学 1 年生から 6 年生までの夏期学童保育児童も同時に募集します。（ 6 月末まで）

【お問い合わせ・応募先】

西海市社会福祉協議会 電話 29 - 4081
〒851 - 3506 西海町黒口郷1477番地 1

運動会は子ども達にとつて晴れ舞台。一斉に走り出す低学年や懸命にチームをまとめる上級生。子ども達の頑張りや成長の姿は心を揺さぶります。
そんな子ども達に負けまいと保護者も息を切らしながら走っていました。勢いに足がついていかず、危うく転びそうになる場面も。運動会は子ども達の成長と、それに反比例した親の運動不足を実感する場でもあるようでした。

(H)



平成22年度 介護支援専門員実務研修受講試験のご案内

要介護者からの相談に応じ、介護サービスの調整を行う介護支援専門員。受験には一定の実務経験が必要です。『受験の手引き』またはホームページでご確認ください。

試 験

○日 時：平成22年10月24日(日)10時～

○会 場：長崎大学、長崎国際大学 他

○受験申込期間：平成22年 7 月 1 日(木)

～ 7 月 30 日(金)当日消印有効

詳細は『受験の手引』をご確認ください。

『受験の手引』（出願書類等）

○販売期間：平成22年 7 月 1 日(木)～ 7 月 30 日(金)

○価 格：1冊につき500円（税込）

○入手方法：窓口購入もしくは郵送購入

受験申込期間にご注意ください。

試験並びに『受験の手引』の問い合わせ先

長崎県社会福祉協議会 福祉人材研修センター

〒852 - 8555

長崎市茂里町 3 番 24 号 長崎県総合福祉センター 2 階

電話：095 - 846 - 8657

試験情報ホームページアドレス

<http://www.nagasaki-pref-shakyo.jp/cmexam/>

ご寄付・お礼

4/16、5/17受付分

社会福祉事業資金として次の方々から善意や香典返しの一部を寄付いただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。皆様の厚情に心から感謝申し上げます。

忌明寄付

西海町

永田シエ様故 仁七様

野崎アサノ様

(故 辰好様)

大島町

森木スミエ様

(故 武一様)

荒熊初見様故

山野豊則様故

匿名希望

文代様

崎戸町

浦崎 誠様故

合田茂範様(故 稔様)

酒井ミドリ様

(故 孝司様)

大瀬戸町

西口ヨシエ様故

保様

辻 徳治様故 ヤエ様

小森美代子様

(故 トキ様)

松野峰雄様故

中本松江様

(故 小口昭男様)

山本文博様(故 勇様)

中村貫久様

(故 河野二サ様)

一般寄付

西彼町

長崎県軍恩連盟西彼支部

西海市身体障害者福祉協会西彼町支部様